交付図書の訂正について

令和８年２月２０日付けで入札公告を行った「秋田自動車道　相野々橋（ＰＣ上部工）工事」に係る交付図書に一部誤りがあったため、別添のとおり訂正します。

なお、当社ホームページ掲載の交付図書についても、同日付で訂正したものに改めておりますので、再度、交付図書をご確認ください。

令和８年８月６日

契約責任者
東日本高速道路株式会社
東北支社長　加藤　健治

【訂正内容】
・金抜設計書
・数量明細表
・設計図面

※訂正箇所は、別添「正誤表」をご確認ください。

秋　田　自　動　車　道

相野々橋（ＰＣ上部工）工事

交　付　図　書　正　誤　表

令和　８年　８月

東日本高速道路株式会社　東北支社

横 手 工 事 事 務 所

対象
金抜設計書
番号40
特－(2)　工事用仮桟橋
A2撤去

誤

単　　価　　表

番号	項目番号	項　　目	数量	単位	単　価	金　額	摘　要
37	特 －（ 1）	つらら防止工 Ａ	8	m2			
38	特 －（ 2）	工事用仮桟橋 Ａ１撤去	44.06	t			
39	特 －（ 2）	工事用仮桟橋 Ａ１賃料	1,831.90	t・月			
40	特 －（ 2）	工事用仮桟橋 Ａ２撤去	47.54	t			
41	特 －（ 2）	工事用仮桟橋 Ａ２賃料	1,703.89	t・月			
42	特 －（ 3）	工事用仮設構台 Ａ１設置・撤去	34.29	t			
43	特 －（ 3）	工事用仮設構台 Ａ１賃料	1,552.67	t・月			
44	特 －（ 4）	遊間プレート工 Ａ	4	箇所			
45	特 －（ 5）	率計上工事に関する事項	1	式			
		計①					
46		諸経費①	1	式			
47	18 －(18)	六価クロム溶出試験 Ａ	5	検体			

正

単　　価　　表

番号	項目番号	項　　目	数量	単位	単　価	金　額	摘　要
37	特 －（ 1）	つらら防止工 Ａ	8	m2			
38	特 －（ 2）	工事用仮桟橋 Ａ１撤去	44.06	t			
39	特 －（ 2）	工事用仮桟橋 Ａ１賃料	1,831.90	t・月			
40	特 －（ 2）	工事用仮桟橋 Ａ２撤去	47.46	t			
41	特 －（ 2）	工事用仮桟橋 Ａ２賃料	1,703.89	t・月			
42	特 －（ 3）	工事用仮設構台 Ａ１設置・撤去	34.29	t			
43	特 －（ 3）	工事用仮設構台 Ａ１賃料	1,552.67	t・月			
44	特 －（ 4）	遊間プレート工 Ａ	4	箇所			
45	特 －（ 5）	率計上工事に関する事項	1	式			
		計①					
46		諸経費①	1	式			
47	18 －(18)	六価クロム溶出試験 Ａ	5	検体			

備考
訂正

対象

数量明細表
番号40
特－(2)　工事用仮桟橋
A2撤去

誤

工事名）秋田自動車道　相野々橋（PC上部工）工事

数　量　明　細　表

事務所名）東北支社　横手工事事務所

番号	名称	通し番号	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
		単価項目	特-(1)	特-(2)	特-(2)	特-(2)	特-(2)	特-(3)	特-(3)	特-(4)	特-(5)		18-(18)	9-(1)
			つらら防止工	工事用仮桟橋	工事用仮桟橋	工事用仮桟橋	工事用仮桟橋	工事用仮設構台	工事用仮設構台	遊間プレートエ	率計上工事に関する事項		六価クロム溶出試験	PC構造物の詳細設計
			A	A1撤去	A1質料	A2撤去	A2質料	A1設置・撤去	A1質料	A		諸経費①	A	A
		単位	m2	t	t ・月	t	t ・月	t	t ・月	箇所	式	式	検体	式
1	相野々橋		7.9							4			5	1
2	工事用仮桟橋・仮設構台			44.062	1,831.897	47.535	1,703.894	34.286	1,552.673					
3	率計上工事に関する事項										1			
合　計			7.9	44.062	1,831.897	47.535	1,703.894	34.286	1,552.673	4	1	1	5	1
契約数量			8	44.06	1,831.90	47.54	1,703.89	34.29	1,552.67	4	1	1	5	1

正

工事名）秋田自動車道　相野々橋（PC上部工）工事

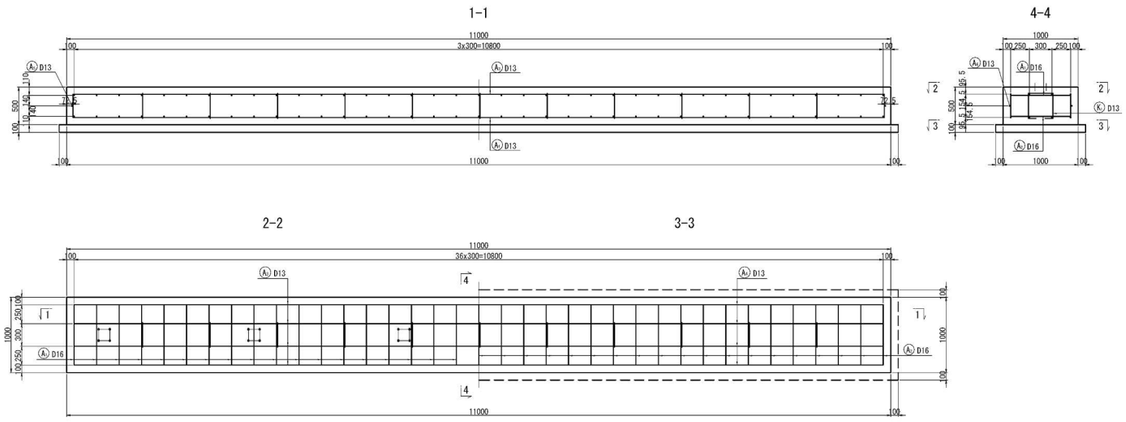
数　量　明　細　表

事務所名）東北支社　横手工事事務所

番号	名称	通し番号	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
		単価項目	特-(1)	特-(2)	特-(2)	特-(2)	特-(2)	特-(3)	特-(3)	特-(4)	特-(5)		18-(18)	9-(1)
			つらら防止工	工事用仮桟橋	工事用仮桟橋	工事用仮桟橋	工事用仮桟橋	工事用仮設構台	工事用仮設構台	遊間プレートエ	率計上工事に関する事項		六価クロム溶出試験	PC構造物の詳細設計
			A	A1撤去	A1質料	A2撤去	A2質料	A1設置・撤去	A1質料	A		諸経費①	A	A
		単位	m2	t	t ・月	t	t ・月	t	t ・月	箇所	式	式	検体	式
1	相野々橋		7.9							4			5	1
2	工事用仮桟橋・仮設構台			44.062	1,831.897	47.463	1,703.894	34.286	1,552.673					
3	率計上工事に関する事項										1			
合　計			7.9	44.062	1,831.897	47.463	1,703.894	34.286	1,552.673	4	1	1	5	1
契約数量			8	44.06	1,831.90	47.46	1,703.89	34.29	1,552.67	4	1	1	5	1

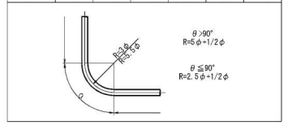
備考
訂正

相野々橋（上り線） P1-P2橋脚間開口部基礎配筋図（参考図） S=1:100



鉄筋加工寸法表
曲げ加工時の減長

径	90° R	90° a	90° ΔL	135° R	135° a	135° ΔL
D13	39	61	17	71.5	56	3
D16	48	75	21	88	69	4
D19	57	90	25	104.5	82	5
D22	66	104	28	121	95	5
D25	75	118	32	137.5	108	6
D29	87	137	37	159.5	125	7
D32	96	151	41	176	138	8
D35	105	165	45	192.5	151	8
D38	114	179	49	209	164	9
D41	123	193	53	225.5	177	10
D51	153	240	66	280.5	220	12



鉄筋表（製作数：3）

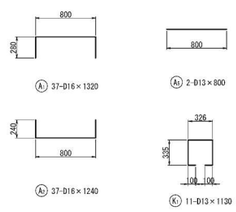
記号	径(mm)	長さ(mm)	本数	単位質量(kg/m)	1本当り質量(kg)	質量(kg)	摘要
1箇所当り							
A1	D16	1320	37	1.56	2.06	76	
A2	D16	1240	37	1.56	1.93	71	
A3	D13	11420	4	0.995	11.4	46	
A4	D13	11190	4	0.995	11.1	45	
A5	D13	800	2	0.995	0.796	2	
A6	D13	10830	2	0.995	10.8	22	
K1	D13	1130	11	0.995	1.12	12	
1箇所当り							
合計	D16	147 kg	x 2	個	=	294 kg	
	D13	127 kg	x 2	個	=	254 kg	
		274 kg	x 2	個	= 計	548 kg	

鉄筋加工図

数量表

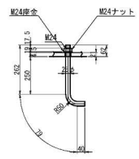
項目		規格・寸法		単位	起点側	中間部	終点側	合計	摘要
開口部基礎	コンクリート	B2-1		m3	11.0	11.0	11.0	33.0	
		D1-1		m3	2.6	2.6	2.6	7.8	均しコンクリート
	型枠	C		m2	24.0	24.0	24.0	72.0	
		D		m2	5.0	5.0	5.0	15.0	均しコンクリート
	鉄筋	A	D16	t	0.294	0.294	0.294	0.882	SD345
			D13	t	0.254	0.254	0.254	0.762	SD345
			合計	t	0.548	0.548	0.548	1.644	
	構造物撤去	普通部		m3	29.7	20.7	25.1	75.5	地山土量
	埋戻し			m3	29.7	20.7	25.1	75.5	盛土土量
	アンカーボルト	φ25 L=390mm		組	48	48	48	144	

※構造物撤去の発生土については、現地発生土仮置き場に運搬し集積するものとする。
※埋戻しに使用する土砂については、現地発生土仮置き場の土砂を運搬し、含水比調整の上、敷均し（t＝30cm）・締固め（下部路体相当）をおこなうものとする。



アンカーボルト詳細図 S=1:20

1-Anch.B.N M24(φ25) x390
(座金付き)



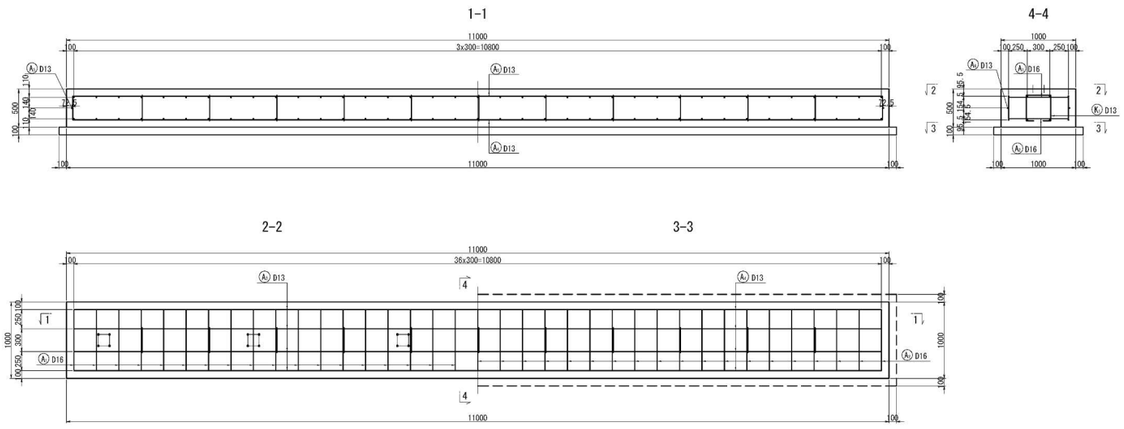
数量表

単価項目	規格・寸法		単位	起点側	中間部	終点側	合計	摘要
構造物等取壊し工	ｺﾝｸﾘｰﾄ構造物	TypeA	m3	11.0	11.0	11.0	33.0	有筋
		TypeB	m3	2.6	2.6	2.6	7.8	無筋

特記事項
・K1は組立鉄筋とする。
・鉄筋の材質はすべて、SD345を使用すること。
・鉄筋の長さは、mm単位を切り上げて10mm単位とした。
・鉄筋加工寸法表は、"SD345"の場合を示す。

秋田自動車道 相野々橋（ＰＣ上部工）工事	
図面の種類	相野々橋(上り線) P1-P2橋脚間開口部基礎配筋図(参考図)
縮尺	図示 図面番号 /
設計会社名	株式会社 片平新日本技研
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所

相野々橋（上り線） P1-P2橋脚間開口部基礎配筋図（参考図） S=1:100



鉄筋加工寸法表
曲げ加工時の減長

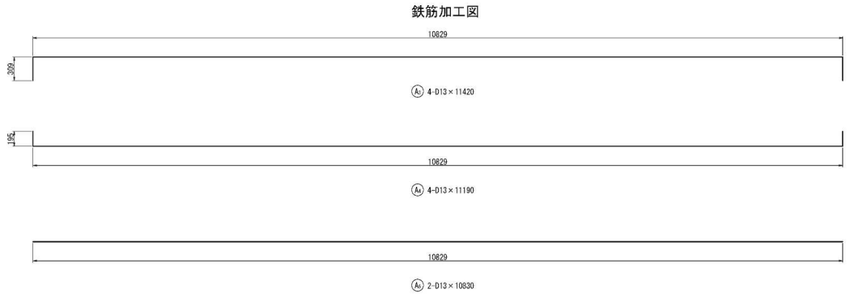
径	90° R	90° a	90° ΔL	135° R	135° a	135° ΔL
D13	39	61	17	71.5	56	3
D16	48	75	21	88	69	4
D19	57	90	25	104.5	82	5
D22	66	104	28	121	95	5
D25	75	118	32	137.5	108	6
D29	87	137	37	159.5	125	7
D32	96	151	41	176	138	8
D35	105	165	45	192.5	151	8
D38	114	179	49	209	164	9
D41	123	193	53	225.5	177	10
D51	153	240	66	280.5	220	12

θ>90°
R=5φ+1/2φ
θ≦90°
R=2.5φ+1/2φ

鉄筋表（製作数：3）

記号	径(mm)	長さ(mm)	本数	単位質量(kg/m)	1本当り質量(kg)	質量(kg)	摘要
1箇所当り							
A1	D16	1320	37	1.56	2.06	76	
A2	D16	1240	37	1.56	1.93	71	
A3	D13	11420	4	0.995	11.4	46	
A4	D13	11190	4	0.995	11.1	45	
A5	D13	800	2	0.995	0.796	2	
A6	D13	10830	2	0.995	10.8	22	
K1	D13	1130	11	0.995	1.12	12	
1箇所当り							
合計	D16	147 kg	x 2	個	=	294 kg	
	D13	127 kg	x 2	個	=	254 kg	
		274 kg	x 2	個	= 計	548 kg	

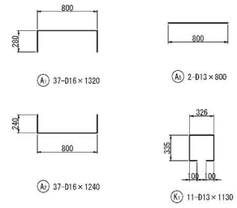
鉄筋加工図



数量表

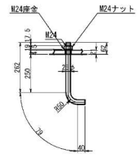
項目		規格・寸法		単位	起点側	中間部	終点側	合計	摘要
開口部基礎	コンクリート	B2-1		m3	11.0	11.0	11.0	33.0	
		D1-1		m3	2.6	2.6	2.6	7.8	均しコンクリート
	型枠	C		m2	24.0	24.0	24.0	72.0	
		D		m2	5.0	5.0	5.0	15.0	均しコンクリート
	鉄筋	A	D16	t	0.294	0.294	0.294	0.882	SD345
			D13	t	0.254	0.254	0.254	0.762	SD345
			合計	t	0.548	0.548	0.548	1.644	
	構造物撤去	普通部		m3	12.3	7.0	9.2	28.5	地山土量
	埋戻し			m3	29.7	20.7	25.1	75.5	盛土土量
	アンカーボルト	φ25 L=390mm		組	48	48	48	144	

※構造物撤去の発生土については、現地発生土仮置き場に運搬し集積するものとする。
※埋戻しに使用する土砂については、現地発生土仮置き場の土砂を運搬し、含水比調整の上、敷均し（t＝30cm）・締固め（下部路体相当）をおこなうものとする。



アンカーボルト詳細図 S=1:20

1-Anch.B.N M24(φ25) x390
(座金付き)



数量表

単価項目	規格・寸法		単位	起点側	中間部	終点側	合計	摘要
構造物等取壊し工	ｺﾝｸﾘｰﾄ構造物	TypeA	m3	11.0	11.0	11.0	33.0	有筋
		TypeB	m3	2.6	2.6	2.6	7.8	無筋

特記事項
・K1は組立鉄筋とする。
・鉄筋の材質はすべて、SD345を使用すること。
・鉄筋の長さは、mm単位を切り上げて10mm単位とした。
・鉄筋加工寸法表は、"SD345"の場合を示す。

秋田自動車道 相野々橋（ＰＣ上部工）工事	
図面の種類	相野々橋(上り線) P1-P2橋脚間開口部基礎配筋図(参考図)
縮尺	図示 図面番号 /
設計会社名	株式会社 片平新日本技研
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所

対象

設計図(2/4)
工事用仮桟橋・工事用仮設構台
2/40

誤

相野々橋（上り線）工事用仮桟橋・工事用仮設構台　数量総括表

2 ／ 40

項 目	種 別	単位	数 量	備 考
工事用仮桟橋	A1撤去	t	44.062	大型土のう 設置 、移設、撤去を含む （設置：244袋 、移設：229袋、撤去：244袋）
	A1賃料	t・月	1831.897	鋼製産工板の重量を含む
	A2撤去	t	47.535	大型土のう 製作・設置 、移設、撤去を含む （製作・設置：57袋、設置：346袋、移設：274袋、撤去（再利用）：244袋、撤去：159袋）
	A2賃料	t・月	1703.894	鋼製産工板の重量を含む
工事用仮設構台	A1設置・撤去	t	34.286	大型土のう 製作・設置 、移設、撤去を含む （製作・設置：346袋、撤去（再利用）：346袋）
	A1賃料	t・月	1552.673	鋼製産工板の重量を含む

※産工桜撤去、手摺（地産及び地産プラケット・手摺）撤去は関係する
車道項目に含まれるものとする。

項 目	種 別	単位	工事用仮桟橋A1					工事用仮桟橋A2					工事用仮設構台A1		合計	備考
			KA1	KP1	KP2	KA2	KA1	KP1	KP2	KA2	KA1	KAP1				
構造物等撤去工	コンクリート構造物取壊し(Type A)	m3	10.4	12.5	8.8	8.8	9.2	3.3	3.3	9.0	18.4	20.0	103.7	有筋コンクリート構造物		
	コンクリート構造物取壊し(Type B)	m3	1.6	2.8	1.9	1.2	1.2	0.9	0.9	1.2	2.6	4.4	18.7	無筋コンクリート構造物		

正

相野々橋（上り線）工事用仮桟橋・工事用仮設構台　数量総括表

2 ／ 40

項 目	種 別	単位	数 量	備 考
工事用仮桟橋	A1撤去	t	44.062	大型土のう 設置 、移設、撤去を含む （設置：244袋 、移設：229袋、撤去：244袋）
	A1賃料	t・月	1831.897	鋼製産工板の重量を含む
	A2撤去	t	47.463	大型土のう 製作・設置 、移設、撤去を含む （製作・設置：57袋、設置：346袋、移設：274袋、撤去（再利用）：244袋、撤去：159袋）
	A2賃料	t・月	1703.894	鋼製産工板の重量を含む
工事用仮設構台	A1設置・撤去	t	34.286	大型土のう 製作・設置 、移設、撤去を含む （製作・設置：346袋、撤去（再利用）：346袋）
	A1賃料	t・月	1552.673	鋼製産工板の重量を含む

※産工桜撤去、手摺（地産及び地産プラケット・手摺）撤去は関係する
車道項目に含まれるものとする。

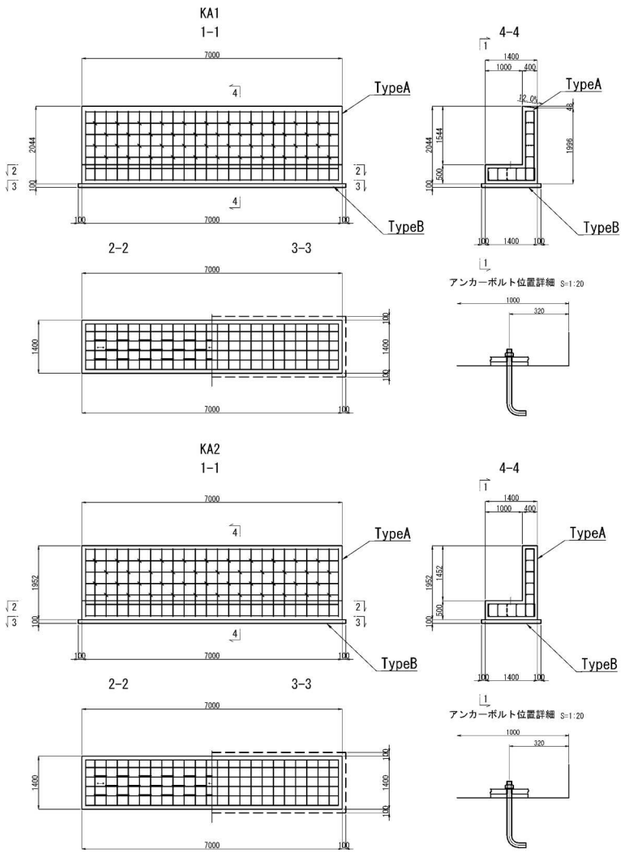
項 目	種 別	単位	工事用仮桟橋A1					工事用仮桟橋A2					工事用仮設構台A1		合計	備考
			KA1	KP1	KP2	KA2	KA1	KP1	KP2	KA2	KA1	KAP1				
構造物等撤去工	コンクリート構造物取壊し(Type A)	m3	10.4	12.5	8.8	8.8	9.2	3.3	3.3	9.0	18.4	20.0	103.7	有筋コンクリート構造物		
	コンクリート構造物取壊し(Type B)	m3	1.6	2.8	1.9	1.2	1.2	0.9	0.9	1.2	2.6	4.4	18.7	無筋コンクリート構造物		

備考

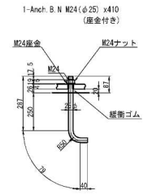
訂正

秋田自動車道　相野々橋(P C上部工)工事	
図面の種類	相野々橋(上り線) 工事用仮桟橋・工事用仮設構台 数量総括表
縮　尺	－
図面番号	/
施工会社名	
設計会社名	－
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所

相野々橋（上り線）　工事用仮桟橋A2撤去小橋台詳細図 S=1:100



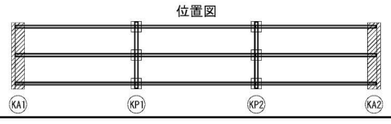
アンカーボルト詳細図 S=1:20



数量表

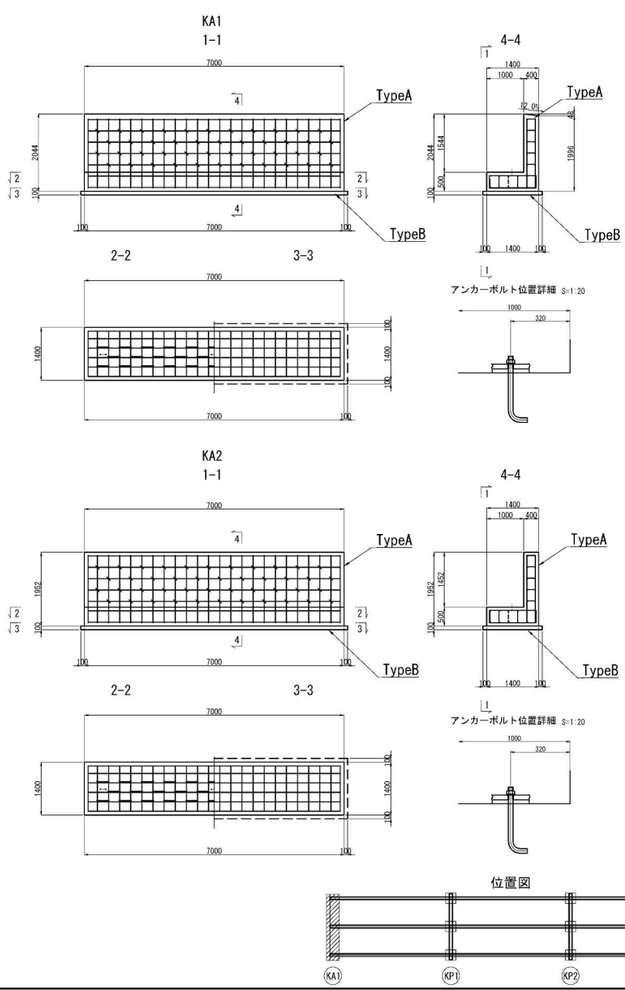
項　目	種　別		単位	数　量 KA1	数　量 KA2	備　考
構造物等取壊し工	コンクリート構造物取壊し	TypeA	m3	9.2	9.0	有筋
		TypeB	m3	1.2	1.2	無筋

位置図

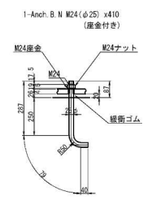


秋田自動車道　相野々橋（ＰＣ上部工）工事	
図面の種類	相野々橋(上り線) 工事用仮桟橋A2撤去小橋台詳細図
縮　尺	図示　図面番号　/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所

相野々橋（上り線）　工事用仮桟橋A2撤去小橋台詳細図 S=1:100



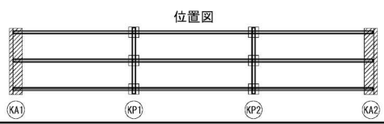
アンカーボルト詳細図 S=1:20



数量表

項　目	種　別		単位	数　量 KA1	数　量 KA2	備　考
構造物等取壊し工	コンクリート構造物取壊し	TypeA	m3	9.2	9.0	有筋
		TypeB	m3	1.2	1.2	無筋
緩衝ゴム	t=20mm		枚	3	3	300mm×300mm

位置図



秋田自動車道　相野々橋（ＰＣ上部工）工事	
図面の種類	相野々橋(上り線) 工事用仮桟橋A2撤去小橋台詳細図
縮　尺	図示　図面番号　/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所